

第2学年〇組 道徳科学習指導案

令和3年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 SNSの安全な使い方 A 節度、節制

2 本時のねらい

- SNSトラブルの原因は、欲望や衝動に負けてしまう人の心の弱さであることに気付き、節度をもってSNSを利用しようとする態度を育てる。

3 準備・教材

- 教材名「SNSとどうつき合う？」
- 教師・・・学習プリント、掲示物（拡大したSNS画面）

4 関 連

道徳 「留学で考えさせられたお金」（自制心をもつ）

5 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
方 向 付 け	1 SNSのよいところについて話し合う。 ・いつでも友達や家族に連絡できる。 ・動画や写真をシェアできる。 ・複数に同時に連絡を送れる。 ・メッセージを見たか確認できる。 ・不特定多数に募集をかけられる。 ・有名人にメッセージが送れる。 ・誰かに共感してほしいときに、つぶやきを発信すれば、誰かが反応してくれる。 ・得意なことを動画で発信できる。	5	○ SNSとはソーシャルネットワークサービスのことで、個人間でのコミュニケーションができるサービスであることを確認する。 ○ 具体的なSNSを細かく紹介すると、SNSを利用したことのない生徒の授業への意欲が下がるので踏み込みすぎないように留意する。 ○ SNSを利用したことがない生徒でも授業に積極的に参加できるよう、SNSの画面を黒板に拡大掲示し、イメージを共有させる。
価 値 の 追 求 ・ 把 握	2 教材を読み、話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">主人公の洋子のSNSの使い方間違えていると思うところはどこですか。また、うまく使っていると思うところはどこですか。</div> ○ グループで話し合う 〈間違えているところ〉 ・ 1週間しか交流していない知らない人と会おうとしたところ ・ 知らない人に返信したところ ・ 自分の情報を教えたところ ・ ネットの写真を信じたところ ・ 親にも内緒にしたところ ・ 合わない意見を無視するところ ・ 学校の友達を信用してないところ 〈うまく使っているところ〉 ・ 友達とは最低限の連絡をとるためだけに使用しているところ ・ メッセージの内容に用心してい		○ グループで発表させ、友人と自分の節度の違いが感じられるように声かけをする。 ○ 同じ行為でも、間違いと感じる生徒とうまく使っていると感じる生徒がいた場合、なぜそう思うか意見交換させ、節度について考えを深めさせる。 ○ グループをまわり、適切な補助発問を投げかけることで、価値に迫らせる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">補 この人に会いたいという衝動に駆られても、冷静に判断できますか。 補 悩んでいるときに、寄り添ってくれる相手がSNSの人なら、信用して返信したくなりませんか。</div>

価値の追求	<p>るところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らない相手に言いたいことを自由につぶやいているところ ・一人で悩み込こまないようSNSで発散しているところ ・友達の分からないところでつぶやいているところ ・合わない意見を無視するところ ・うまく使っていないと思う。 <p>○全体で話し合う</p>	25	<p>補親と意見が合わない中、親に相談できますか。</p> <p>補1週間しか交流していないから会ってはダメなら、1か月交流していたら会ってもいいですか。</p> <p>補学校の友達とは最低限の連絡しか取らないことが、どうしてうまく使っていることになるのですか。どんなよいことがありますか。</p> <p>○うまく使っていると感じるころには、行動の背景に自身の安全や心身の健康を重視する考えがあることに気付かせ、その上で、ときに人は欲望や衝動に駆られて安全や健康を軽視してしまう弱さがあることに触れる。</p>
	<p>・ 洋子がSNSでのトラブルに遭わないために、どんなアドバイスをしますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手が信頼できる相手か分からないのに、安易な気持ちで会いに行ってはいけないよ。 ・ 個人情報を知らない人に教えてはいけないよ。 ・ 少しくらいならいいかな。一回くらいならいいかなと思って行動しない方がいいよ。 ・ 自分の相談に本気で向き合ってくれた人でも、知らない人には会わない方がいいよ。 ・ 衝動に駆られても、親と相談してから行動しよう。 ・ もっと自分を大切にしよう。 	40	<p>○ 洋子に「少しくらいならいいか。」「1回くらいならいいか。」という心の弱さがあることを押さえる。</p> <p>○ 行動面だけでなく、心情に関するアドバイスもさせるよう声かけをし、必要に応じて補助発問をする。</p> <p>補洋子は見ず知らずの男の人と会うことを少しも危険と思わなかっただろうか。</p> <p>補危険かもしれない分かっているも、会いに行った洋子さんをどう思いますか。</p> <p>評安全な生活を送るために何が大切か考えている。(発表)</p>
	<p>3 生活を振り返り、自己を見つめる。</p> <p>SNSを使用する上で心がけることは何だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少しでもやめた方がいいと感じることは、やらない。 ・ 欲望に負けない気持ちをもつ。 ・ もしかしたら危険が潜んでいるかもしれないという意識が大切 	47	<p>○ 学習プリントに意見を記入させ、全体の場で発表させる。</p> <p>評安全のために心がけるべき節度や節制について考えている。(学習プリント、発表)</p>
まとめ	<p>4 教師の説話を聞く。</p>	50	<p>○ SNSでの過去に起きた事件や、節度、節制を心がけて行動し、危険を回避できた経験を話す。</p>

6 本時の評価

- SNSを安全に使用するためには、節度を守り節制に心がけることが大切だと気付いている。(学習プリント、発表)